

セキュアシステムのためのソフトウェア、アーキテクチャ、理論に関するワークショップ

Workshop on Software, Architecture, and Theory for Secure Systems (SATSS)



石川裕 (NII)、河野健二 (慶大)、光来健一 (九工大)、須崎有康 (情セ大)、合田憲人 (NII)、竹房あつ子 (NII)、木村啓二 (早大)、高前田伸也 (東大)、塩谷 亮太 (東大)、五十嵐淳 (NII)、五十嵐淳 (京大)、蓮尾一郎 (NII)、関山太郎 (NII)

<https://sc-sys.github.io/>

趣旨

FPGAの普及、オープンソースの充実によりRISC-Vに代表されるような計算機システムが容易に作れるようになりました。計算機理論分野では現実社会に応用する研究が活発化しAWSなどでは実システムに供しています。一方で新しい原理を理論研究と共に計算機ハードウェアからソフトウェアのレイヤまで研究・開発するために必要な知識の獲得と議論の場が乏しいと我々は考えています。そこで、若手研究者・技術者の方々が学び議論できる場を設けることにしました。

とりまとめ

アーキテクチャ



木村啓二
早稲田大学



高前田伸也
東京大学



五島正裕
NII

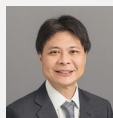


塩谷 亮太
東京大学

システムソフトウェア



石川裕
NII



河野健二
慶應義塾大学



光来健一
九州工業大学



須崎有康
情報セキュリティ大学
院大学



合田憲人
NII



竹房あつ子
NII

理論



蓮尾一郎
NII



五十嵐淳
京都大学



関山太郎
NII

キーワード

- TEE, Confidential Computing, Hypervisor, VM
- Formal Verification, Theorem Prover, SAT/SMT Solver
- RISC-V, Linux, Rust, ProVerif, Tamarin
- #Low Layer

対象

- 学生、若手研究者・技術者、研究室主宰者、教育者

形式

- 当初は勉強会的に参加者の中から有志が発表し全員で議論
- ハンズオンやソースコード読み会も計画

第1回：TEEの概要 RISC-V PMPを中心に

日時：2023年12月18日(月)17:00~19:00

開催場所：東京大学理学部7号館007号室(地下)

定員：50名

第2回：RISC-Vの最近動向 WorldGuard, IOMMUを中心に

日時：2024年1月29日(月)13:30~15:30

開催場所：早稲田大学グリーン・コンピューティング・システム研究
開発センター (40号館) 1階プレゼンテーションルーム

定員：60名

第3回：Virtualization 最近動向 RISC-V Virtualization,
Intel TDX, Arm CCA

日時：2024年2月1日(木)16:00~18:00

開催場所：国立情報学研究所 1208-1210会議室

定員：60名

第4回(3月上旬)：形式検証入門

第5回(3月中旬)：メモリ暗号化・整合性検証の最近動向

以降のテーマは参加者と共に決めていきます

RISC-Vをベースにセキュアシステム構築に取り組んでいる企業の方々の参加も期待しています！